

例会報告

第2653回例会報告議事録

日時 令和3年11月9日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.：米田友義

会長挨拶

依田会長



先週行われた理事会の報告をさせていただきます。

11月、12月の例会は通常通りハート柏さんで行うことになりました。12月に毎年、家族懇親例会がありました。今年中止とさせていただきます。1月の新年会は行いますので予定を組んでいただけたらと思います。門松さんは少し狭いので今年ハート柏さんで行うことになりました。1月11日(火)の第1例会が新年例会になります。よろしくお願いいたします。

ZOOMで参加する方も例会で紹介をすることになりました。

親睦の方のゴルフコンペへの応募もどしどしお願いしますとのことです。

今年は財団月間です。皆様のご寄付をぜひお願いしたいと思います。本日、上村文明委員長より財団の状況についてお話しがあります。

ロータリー財団の運営費は9.1%で、運営費が少ない寄付団体です。ポリオの寄付もぜひお願いします。3千円~4千円くらいの寄付を皆さんにお願いできればと思っています。寄付金控除の対象になります。

私の今のブームはNHKの大河ドラマの主人公になっている渋沢栄一さんです。新一万円札になる方です。8月号の「ロータリーの友」に2570地区の埼玉県の方が渋沢栄一さんのことを書いておられました。

渋沢栄一さんと言うと「論語と算盤」というのがすごく有名です。経営哲学として士魂商才、仁義道徳が大事であると書かれています。何も無い日本の中から一つ一つ会社を作っていました。私取り扱いのある東京海上日動火災も渋沢さんが設立した会社の一つです。銀行や製紙会社等々500社以上設立に関わったそうです。

渋沢さんは女性にはだらしがなかったそうですが、ドラマの中ではきれいに描かれていました。時代も時代ですので、働く男性はお妾さんがいたようです。

自分だけが稼ぐのではなく、皆で日本社会を作りたいとおっしゃっていたそうです。養老院や貧しい人々への支援もしていたそうです。貧富の差も激しかったそうで、働いてお金を稼いで、貧しい人や困っている人等に返していくことが大事だとおっしゃっていました。この考え方はロータリーの中にもあると思います。

ドラマの中で渋沢栄一のお母さんを和久井映見さんがやっていて、農家のすごく良いお母さんで良い味を出しています。彼女がいつも「それは皆のためになるのかい。それだったらいいよ」とドラマの中で言っていました。それが渋沢栄一さんの根底にあるのだなと思います。お時間ある時に皆さんも大河ドラマをみていただいたら面白いのかなと思います。ありがとうございました。

親睦委員会報告

上村英生委員長



親睦ゴルフですが、参加確実の方はファックスでの連絡をお願いします。結婚45周年の松本会員おめでとうございます。



松本会員より

ありがとうございます。新婚当時の思い出があります。家内も私も20代でしたので、家内がディズニーランドに行きたいと言い、当時日本にはありませんでしたから、結婚式はこじんまりとやって、アメリカまで行きました。非常に家内に喜ばれ奥さん孝行したなと思っています。若い2人でしたのでロサンジェルスでとんでもないことをやりました。

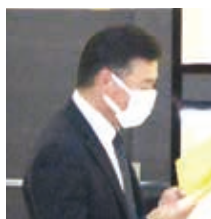
夜11時頃にハンバーガーでも食いにいこうかとホテルの外に出

で行きました。お店に入ったら雰囲気はちょっとおかしくて視線を感じました。次の日にホテルの案内の方に話したら、そこはスラム街で日本人は絶対に行かないですよと言われました。

おかげさまで結婚してから45年で、子供3人社会に出て一応皆さんそれぞれやっているの、私と家内で細々と人生これから健康に気をつけながら過ごしていきたいと思います。どうぞこれからもご指導の程よろしくお願いたします。

出席委員会報告

日暮委員長



29名(出席免除者含む)出席(全員で32名)出席率90.62%
業務による欠席:倉持会員、前田会員、湯下会員
ZOOMによる出席:古谷野会員、塩毛会員、福武会員、藤本会員

幹事報告

柳田幹事



- ・例会変更のお知らせ
柏南RC 12月7日(火)通常例会→もみじ例会
12月14日(火)通常例会→ガバナー公式訪問
- ・11月11日(木)に情報研究会がクレストホテルにて開催されます。
依田会長と柳田と藤本会員と日暮会員が参加予定でしたが、私が仕事の都合で出席できないため村越会員にお願いしました。
- ・11月23日(火)は祝日のため休会になりますのでお気をつけください。

卓話「ロータリー財団について」

上村文明会員



今日は松本会員がいらっしゃるの、心安くお話できます。

我孫子ロータリーは「ただの寄付団体だから」と財団に対する考え方が少し間違っていたところがあったのですが、ここの所そういうことがなくなり財団に対する認識や取り組みがよくなってきたような感じがしています。

クラブ活動計画書の中で財団委員会について書いています。が今回、勉強しなおし、6つの重点分野と書いてあったのですが、2017年に決議があり、7つの重点項目に変わっていました。地元経済の成長、発展のために、というのが加わっています。訂正をお願いしたいと思います。

「ロータリーの基礎」という本は皆さん持っていらっしゃると思います。よく読んでいただけたらいいかなと思います。

10月24日に社会奉仕事業に参加させていただきました。その時に私が住んでいる自治会の次期役員の方の初顔合わせがあったのですが、ロータリーの方に参加して顔合わせは欠席しました。欠席の方はどの役員になっても了承すること、と書いてあったのですが、その後、私は理事長になっていることがわかり「そんなのあり?!」と思いました。どうやって決めたのか次の役員会で詳しく聞いてみたいと思います。

本題に戻ります。

活動計画書にポール・ハリス・フェローの達成を皆さんにお願いしたいと書いたのですが、財団のハンドブックを見ると、クラブ委員長はポール・ハリス・ソサエティという、フェローよりもっと高い位置を会員にお願いしてくださいと書いてありました。が、とりあえず、ポール・ハリス・フェローに皆さんになっていただきたいと思っています。

寄付をすることは奉仕活動に参加すること、という意味合いで寄付をお願いできたらいいなと思っています。

ロータリー財団の歴史、使命、ビジョン声明、財団への寄付について少しお話したいと思います。

20世紀の初頭のシカゴの街は著しい社会経済の発展の陰で商業道徳の欠如が目につくようでした。この街に事務所を構えた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪え兼ね友人3人らと語り、お互いに信頼できる公正な取引をし、仕事上の付き合いが親友関係に発展する仲間を増やしたいと思い1905年2月23日にシカゴ・ロータリークラブを立ち上げました。これがロータリーの出発点です。

(次ページへ続く)

ロータリーができてから間もなく志を同じくするクラブが国境を超えて各地に広がりました。

1914年に第一次世界大戦が始まり、ヨーロッパの各地に広がり多くの戦傷者が出ました。1917年のロータリー年次大会でアーチ・クランフ会長が世界でよいことをしましょうと提案し、ロータリー基金を提唱し実現しました。アーチ・クランフは現在、ロータリー財団の父と呼ばれています。

アーチ・クランフは1869年にペンシルバニア州の貧しい家庭に生まれました。幼い頃にオハイオ州クリーブランドに移住し、16歳の頃に材木会社に勤めながら夜間学校に通いました。その後、その材木会社を収益性の高い会社にした彼は数々の企業の社長や副会長に就任し、1911年に創設メンバーとしてクリーブランドクラブ立ち上げました。

1912年にクラブ会長に就任し、1916-17年度国際ロータリークラブの連合会会長の最後の演説で、今後多くの事ができるように緊急基金を築く必要があると提案し、その後、国際ロータリーの新しい定款を作る起草委員会の委員長となり、ロータリーを地区に分割し、ガバナーの役職を創設し、年次地区大会を確立しました。

1928年のミネアポリス大会でロータリー基金の名称をロータリー財団に変更しました。

ロータリー定款の変更で、すべての元会長からなる5人の委員で構成される管理委員会が新しい財団を運営し、資金は親機関(RI)とは別に管理することが規定されました。

1937年のRI理事会が目標額200万ドルの募金計画を発表し、アーチ・クランフのビジョンが実現しました。その後第二次世界大戦が勃発し、戦争の悲劇をきっかけにロータリアンは平和構築のための財団の潜在能力を真剣に考えるようになりました。

1947年にポール・ハリスが逝去しました。彼は豪華な追悼式や銅像を建てるようなことを望まないことと明記していたので、RI創始者に敬意を表したいクラブはポール・ハリスの名前で1人10ドルを目安にしてロータリー財団へ寄付するように要請しました。世界中から資金が寄せられ、翌年から18件の財団奨学金を授与することができました。1年間海外の大学に留学できる奨学金は後に国際親善奨学金と呼ばれるようになりました。

ロータリー財団のプログラムは変遷を重ね、地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、平和フェローとして引き継がれています。

最後にアーチ・クランフはこう述べています。「金だけでは大したことはできない。個人の奉仕は金がなければ無力である。この金と人が組み合わせることによって天の恵みになることができる。このふたつが組み合わせられた時、希望の財団となることを確信している」

ロータリーという組織の運営は国際ロータリーRIが行い、会の運営は会費で賄う。自主的な奉仕活動はロータリー財団の寄付で賄います。すなわちロータリー財団は世界中のクラブの会員が実際の奉仕活動をするための資金を集めて分配する非営利団体の組織です。

ロータリー財団の使命はロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成することです。

ロータリー財団のビジョン声明は2017年に管理委員会が次のような採択しました。

「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

2000年の頃、RIは何十年も続いた漫然とした活動の計画を見直し、ロータリー戦略計画を策定し、ロータリー財団(TRF)については未来の夢計画に基づき、各クラブが財団の資金を使いやすくしました。

ロータリー財団への寄付についてお話しします。

私たちロータリアンはロータリーの基本理念である奉仕の理念を実現するため、様々な奉仕プロジェクトを実践しています。財団への寄付は全く知らない団体への寄付ではなく、我々が属しているロータリーの世界中の奉仕活動の資金となっています。皆さんがポリオ根絶のためにアフガニスタンに行かなくても、きれいな水を必要としている人たちの為に井戸を掘りにバングラデッシュに行かなくても奉仕ができる、それがロータリーの寄付です。

寄付することは奉仕活動に参加すること、ということを経験しながら私もこれから取り組んでいきたいと思っています。

寄付金の使用プログラムは皆さんご存知のように、地区補助金(DG)、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターになります。

地区補助金は、財団の使命(ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること)と一致する奨学金、旅行、プロジェクトに充てるために、シェアシステムにより地区に一括で支給されます。

グローバル補助金は、7つの重点分野のうち少なくとも1つに関連する奨学金、職業研修チーム、プロジェクトのために授与されるものであり、地域社会のニーズに基づき、その成果が測定可能、持続可能なものでなければなりません。

7つの重点分野は次の通りです。

1. 平和構築と紛争予防
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 社会の経済発展
7. 環境保全

2020年6月に管理委員会の決定で一つ追加されました。

1985年にポリオプラス プログラムを開始して以来、ロータリーはポリオ根絶を組織の最優先項目としてきました。活動開始時には125カ国、35万人以上の感染が確認されていたポリオですが、1988年に世界ポリオ根絶推進活動におけるパートナー組織との協力を開始して以来、25億人の子ども達の予防接種を行い、感染者数は99.9%減少しました。

ロータリー平和センターは世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。毎年、世界中から最高100人のフェローが選ばれ、ロータリー平和センター提携大学で学んでいます。

財団のハンドブックに補助金の選択のチャートがあります。プロジェクトは7つの重点分野に当てはまりますかという質問に対する答えがYESの場合はグローバル補助金となり、NOの場合は地区補助金となります。

その下に、プロジェクト総予算は3万米ドル以上ですか、プロジェクトは海外クラブとの共同事業ですか、等の質問が続きます。

今期、我孫子クラブは地区補助金を申請しました。

クラブロータリー財団委員である私に課せられた役割について、あまりやっていたなという反省を含めてお話ししたいと思います。

クラブロータリー財団委員会は次のような役割が期待されています。

- ・クラブロータリー財団委員会の目標を立案し、その目標を実践する。
- ・クラブ会員にロータリー財団のしくみを理解してもらう。
- ・クラブ会員にロータリー財団のプログラムに参加してもらう。
- ・クラブ全体の寄付目標を立案し、目標を掲げる。
- ・年次基金は1人あたり150ドル、ポリオプラスは1人あたり30ドル、クラブ会員にポール・ハリス・ソサエティになっていただくようお願いする。

たくさんの寄付をお願いしたいと思います。今月いっぱい間口を開けておきますので、ひとつよろしく願いいたします。

閉会の言葉

依田会長

例会を閉会いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
依田会長	上村委員長 財団の卓話ありがとうございます。	1,000円
柳田幹事	上村(文) 会員(ロータリー財団委員長) ありがとうございますました。	1,000円
荒井会員	上村さん卓話ありがとうございます。	1,000円
今井会員	久しぶりに例会に出席出来ました。	1,000円
上村文明会員	卓話を聞いて頂きありがとうございます。	1,000円
上村英生会員	上村会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
小池会員	上村さん卓話ありがとうございます。	1,000円
鈴木会員	松本会員45周年おめでとう!! 末永くお幸せに。	1,000円
関根会員	上村会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
寺井会員	上村さん卓話ありがとうございます。	1,000円
服部会員	上村文明先生 卓話ありがとうございます。	1,000円
日暮会員	卓話ありがとうございます。	1,000円
松本会員	結婚祝い ありがとうございます。	1,000円
村越会員	上村会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
当日計		14,000円
今期累計		173,000円

今週の表紙「我孫子ゴルフ倶楽部」千葉県我孫子市岡発戸1110番地

我孫子ゴルフ倶楽部は、伝統と歴史に築かれた社団法人制で運営される名門中の名門、格式の高い雰囲気が漂う倶楽部です。“世界のアオキ”こと青木功プロを始めとする我孫子一門と呼ばれるプロゴルファーを多数輩出しています。バンカーが多いのが特徴で、我孫子のバンカーで多くのプロが学び育っていきました。都心からも近く、車・電車でのアクセスも便利です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。